

金融市場NOW

# 世界景気への不透明感から世界の貿易量は減少傾向

## 米中貿易摩擦の緩和により、世界の貿易量が改善する可能性も

- ▶ 米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の影響による世界景気への不透明感から、足元の世界の貿易量は減少傾向。
- ▶ 1月15日に米中が「第一段階の通商合意」に至ったことから、世界の貿易量は徐々に回復する見込み。今後の世界貿易に関するデータに米中貿易摩擦に端を発した世界の景気減速に反転の兆しが現れるかに注目。

### ～ 世界の貿易量は伸び悩む ～

- 2019年は、米中貿易摩擦問題や英国のEU（欧州連合）離脱懸念等を背景とした世界景気の減速観測から、世界の貿易量（輸出額と輸入額の平均値）は減少傾向です。CPB（オランダ経済政策分析局）が公表した「World Trade Monitor」によると11月の世界貿易量（81カ国・地域をカバーし、世界の貿易量の約99%を網羅）は前年同月比-1.1%と、6ヵ月連続のマイナスとなっており【図表1】、世界貿易にとって厳しい時期が続いていることが浮き彫りになりました。
- WTO（世界貿易機関）も、過熱する貿易摩擦や世界経済の減速を受けて貿易量予測を2019年は前年比+1.2%(前回同+2.6%)、2020年は同+2.7%(前回同+3.0%)といずれも前回予測から下方修正しています。

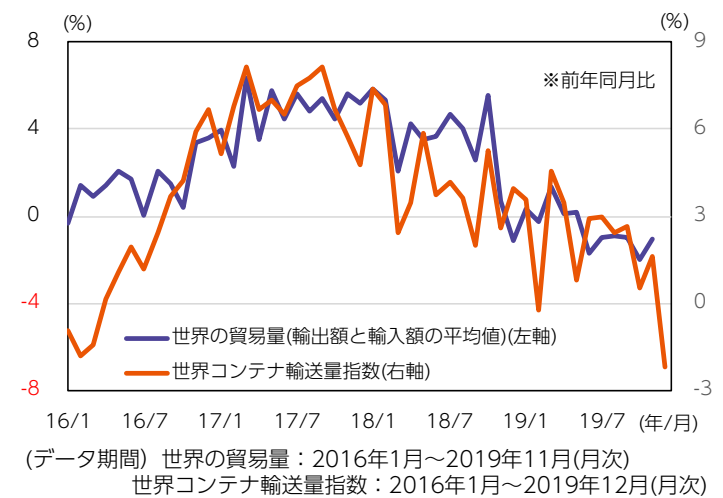
### ～ コンテナ輸送量の伸びも低下中 ～

- ドイツのRWI（ライプニッツ経済研究所）とISL（海運経済研究所）が公表する「世界のコンテナ輸送量指数」（2010年を100とする指数）は、2019年4月以降世界の貿易量の減少と歩を合わせて伸びが低下しています。2019年12月には前年同月比で-2.2%と、2019年2月以来10ヵ月ぶりのマイナスを記録しました【図表1】。

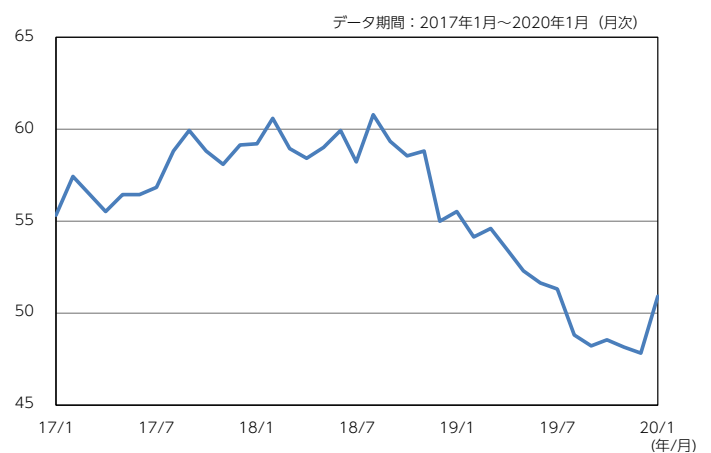
### ～ 米ISM製造業景況感指数は改善を見せる ～

- 一方、2月3日に公表された米ISM（供給管理協会）製造業景況感指数は50.9となり、6ヵ月ぶりに好不況の分かれ目とされる50を上回りました【図表2】。米中が「第一段階の通商合意」に至ったことで、景況感が改善したものと思われます。米国製造業にはサプライチェーン（製品の原材料が生産されてから消費者に届くまでの一連の工程）が全世界に広がっている企業も多く、そのサプライチェーンを通じて世界の貿易量は改善することが想定されます。

図表1：世界の貿易量とコンテナ輸送量指数の推移



図表2：米ISM製造業景況感指数の推移



### ～ 今後の貿易に関するデータに注目 ～

- 米中貿易摩擦をきっかけとした世界の貿易量の減少が世界景気減速の要因の一つとなったものと思われます。足元では新型コロナウイルスの感染拡大が世界景気に悪影響を及ぼす可能性は残るものの、2020年1月15日に米中が「第一段階の通商合意」に至ったことから、今後は米中貿易摩擦の緩和期待を背景に世界の貿易量も回復するものと思われます。今後公表される世界貿易に関するデータに世界景気の回復の兆しが現れるかどうかには市場の注目が集まりそうです。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>